PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

54-100206

(43) Date of publication of application: 07.08.1979

(51)Int.Cl.

H04B 7/26

H04B 3/06

(21)Application number: 53-006951

(71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing:

24.01.1978

(72)Inventor: FUJISAKI HISASHI

KUKI TAKANORI

(54) RADIO DIGITAL SIGNAL RECEIVING SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To ensure easy extension of the service area by giving the signal compounding to the output of the wire signal receiving circuit and the amplifier circuit to transmit it to the wire transmission line and then connecting the new receiving station.

CONSTITUTION: Variable gain amplifier circuit 9 controls the amplitude of the demodulated output according to the field intensity of the reception of the radio digital signal and gives signal compounding 10 to the output of amplifier circuit 9 and wire signal receiving circuit 11 which receives the signal from the radio receiving station via the wire transmission line. The output of signal compounding circuit 10 is transmitted to wire transmission line 13', and a new receiving station is connected. Thus, the service area can be extended easily.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑩公開特許公報 (A)

昭54—100206

⑤ Int. Cl.²
H 04 B 7/26
H 04 B 3/06

識別記号 匈田

録日本分類96(1) C 096(7) A 4

庁内整理番号 ⑬公開 昭和54年(1979)8月7日

6866—5K

7608-5K

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

匈無線ディジタル信号受信方式

20特

願 昭53-6951

22出

願 昭53(1978)1月24日

個発 明 者

藤崎久司 東京都港区芝五丁目33番1号

日本電気株式会社内

⑫発 明 者 九鬼隆訓

東京都港区芝五丁目33番1号

日本電気株式会社内

⑪出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目33番1号

個代 理 人 弁理士 内原晋

明 細 曹

1. 発明の名称

無線ディジタル信号受信方式

2. 特許請求の範囲

無線送信局と、前記移動無線送信局と、前記移動無線送信局からの無線ディジタル信号を発信して発展を有する複数の無線受信局と、前記無線受信局と、前記無線受信局となる有線伝送路を有する複数の無線受信局となら、前記無線ディジタル信号の受信が、前記無線ディジタル信号ので、前記無線ディジタル信号ので、他の前記無とのでは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の前記をは、他の一人というでは、他の一人というには、他の一人は、他の一人というでは、他の一人というには、他の一人というでは、他の一人というないまする。他の一人は、他の一人というない。他の一人は、他の一人というない。他の一人は、他の一人というない。他の一人は、他の一人というない。他の一人は、他の一人というない。他の一人は、他の

3. 発明の詳細な説明

本発明は移動無線局から送信されたディジタル 信号を、あるサービス・エリア内で確実に受信す るための無線ディジタル信号受信方式に関するも のである。

従来、移動無線送信局 1 からの信号を広いサービス・エリア内で受信するために、第 1 図に示すようにそのサービス・エリア内に N 個の無線受信局 2 A , 2 B , ..., 2 N を配置することにより、そのうちで 地も受信状態の良好な局を回路 3 により間でし、その局の受信出力信号を選択装置 4 により選択する受信装置が考えられているが、無線受信局の数 N が増大すると散良の局を判定する回路 3 なよび選択装置 4 が複雑になり、さらにそれらの装置と各受信局との接続が複雑になる欠点を有している。

また、超短波・極超短波帯の電波を使用すると きには多重経路伝搬により、移動局のわずかな移 動、あるいは反射物体の移動により受信電界強度 が大幅に変動するために、各無線信号受信局間の 距離を短かくしなければならなかった。

本発明の目的は、上述の欠点を除いた無級ディジタル信号受信装置を提供することである。

第2図に本発明の受信局を示す。 第2図におい て、5は受信局、6は無線受信機、7は復調回路 8 は電界強度検出回路、9 は可変利得増幅回路、 10 は信号合成回路、11 は有級信号受信回路、 12 は有線信号送信回路、13,13'は有線信号伝 送路である。電界強度検出回路8は受信機6で受 信した信号の電界強度を検出し、この受信電界強 庭が一定値以下の時に、その受信電界強度に応じ て復調回路7の出力を堵幅する可変利得増幅回路 9を制御する。有級信号伝送路13からの信号を 受信する有機信号受信回路11の出力と可変利得 均幅回路9の出力とを加算合成する信号合成回路 10および信号合成回路10の出力を有線信号伝 送路 13′ へ送出する有線信号送信回路 1 2 を備え るととにより第3図(後述する。)に示すように 単にN個の無線ディジタル信号受信局 5A,5B,… 5N を有線信号伝送路により接続するだけで、有

- 3 -

級ディジタル信号受信局(5A,5B,…5N)を有級 信号伝送路により直線状に接続したもので各局は 親2図に示す構成をとっている。いま移動する無 銀送信局から送信された電波の受信電界強度がN 個の無線ディジタル信号受信局のりち5Aでは第 4図(a)のようにその変動が電界強度検出器8によ り検出され、その出力により復調回路7の出力(第4図(b))を増幅する可変利得増幅回路9を制御 して有線信号伝送路へは第4図(G)なる信号を送出 する。一方 5 B では受信電界強度は第 4 図 (a/)の ように検出され、復調回路7の出力(第4図(b') は第4図(c')のように制御され、 個号合成回路10 に加えられる。また有線信号伝送路の信号(第4 図(c))を有線信号受信回路により受信して、信号 合成回路10に加える。その出力(第4図(0))は 有級信号送信回路12により有級信号伝送路13 へ送出される。他の受信局 50~5N では無線送信 局からの電波が受信されなければ、この第4図(d) の信号は順次中継されて、有級信号受信局14で 受信され、第4図印のとときディジタル信号に整 さらに本発明による無線ディジタル信号受信装置では単に有線信号伝送路に新らたな受信局を接続することにより、容易にサービス・エリアを拡張することが可能である。

第3図は本発明の受信局の接続例で、N個の無

- 4 -

形される。

第 5 図は本発明の受信局の第 2 の接続例で、無 紛ディジタル信号受信局 5 A~5 N の 9 ちいくつか のもの 5 H,5 N に複数個の有線信号受信回路を備 えることにより、樹枝状に接続したものである。

4. 図面の簡単を説明

第1図は従来の受信方式例、第2図は本発明に よる無線ディジタル信号受信局の構成例、第3図 は本発明の受信局の第1の接続例、第4図は第3 図にかける各部の波形、第5図は本発明の受信局 の第2の接続例である。

図において、1……移動無線送信局、2A~2N、5、5A~5N……無線受信局、3……最良局判定装置、4……選択装置、6……無線受信機、7……復調回路、8……電界強度検出回路、9……可変利得増幅回路、10……信号合成回路、11……有級信号受信回路、12……有級信号送信回路、13、13′……有級信号伝送路14……有級信号受信局である。

代理人 弁理士 内 原













